

和歌山県日高郡美浜町

アメリカ村の観光コンテンツの発掘及び情報発信



【地域の基礎データ】

人 口：6,923 人（令和 3 年 2 月 1 日現在）

高齢化率：36.0%（令和 2 年 1 月 1 日現在）

産 業：漁業、農業 など

【活動の基本情報】

参加学生数：7 名（1 回生：4 名、2 回生：1 名、3 回生：2 名）

活 動 期 間：令和 2 年 6 月～

担 当 教 員：東悦子

1. 活動実施の経緯

2019 年度の LIP 美浜町では、三尾（通称アメリカ村）のカナダミュージアムの機能強化を中心に活動を行った。2020 年度は、前年度の参加学生のうち 1 名が継続して参加し、新たに加わった学生とアメリカ村の観光コンテンツの発掘及び情報発信のテーマで活動を行うこととなった。

2. 活動の内容

美浜町の観光コンテンツの発掘を目的として、学生は各々に美浜町に関して調べ、オンラインによる定例ミーティングで情報共有と意見交換を行った。10月になり、ようやく美浜町訪問が実現し、美浜町役場の職員の方々やカナダミュージアム館長と意見交換の場を持った。また、アメリカ村の数か所を見て回り、カナダ移民の歴史にまつわるスポットや海や山の美しい景色を肌で感じる機会を持った。この学外研修の経験から、いくつかのコンテンツをまとめてモデルプランを提案することになり、スタディツアーとサイクリングツーリズムのグループに分かれて話し合いをすすめた。12月および1月に、美浜町役場の方々とオンライン・ミーティングを実施し、2つのプランを発表し、意見交換を行った。その際の助言を受けて、さらに内容を検討し改訂を進めた。その後、最終のプランをまとめるとともに、報告会のポスターや映像制作に取り組んだ。

3. 活動を通じて

対面でミーティングを実施できない困難さがある中、参加学生達はオンラインでミーティングを重ね、協力して観光コンテンツのアイデアをまとめた。会を重ねるごとに学生達は主体性を持って活動を進め、次年度につながるプランとなった。今後、それらのプランを美浜町で実地検証できることを期待している。最後に、本活動を支えてくださった美浜町役場の田中敦之氏、片山拓弥氏、カナダミュージアム館長の三尾たかえ氏に感謝申し上げます。

4. 成果物（ポスター） ※等倍無視で圧縮しています。等倍圧縮をお願いします。

美浜町LIP

美浜町HPより

1. 美浜町の紹介

和歌山県は、多くの海外への移民を送り出しました。
その中でも和歌山県日高郡美浜町三尾地区は、通称『アメリカ村』と呼ばれ、カナダへ多くの移民を送り出した地域です。



カナダミュージアム

2. 活動目的

“観光コンテンツの発信”

三尾地区の観光資源を
大学生の視点から発見

観光コンテンツを活かした
モデルツアーの作成

3. 活動内容

○会議
週に1度、Teamsでの会議を実施
二つの班に分かれて作業

○フィールドワーク（10/18）
美浜町の三尾地区・カナダミュージアムの視察

サイクリングツーリズム

サイクリングツアーを企画

コース1
御坊駅～美浜町
美しい景色を楽しみつつ
自転車移動
↓
そのまま美浜町の散策

コース2
御坊駅～美浜町
バス移動
↓
自転車を借りて美浜町を探検

スタディツアー

カナダミュージアムの活用
・カナダ移民についての勉強

美浜町の自然を活かす観光コンテンツ作り
例) SUP体験、



カナダミュージアムの庭

4. 今後の展望

今回作成したツアーをもとに、三尾地区の魅力を発信していく。
新型コロナウイルス感染症の影響を受け、現地調査があまりできなかったため、現地での調査を重ね、ツアーの内容の強化をしていきたい。